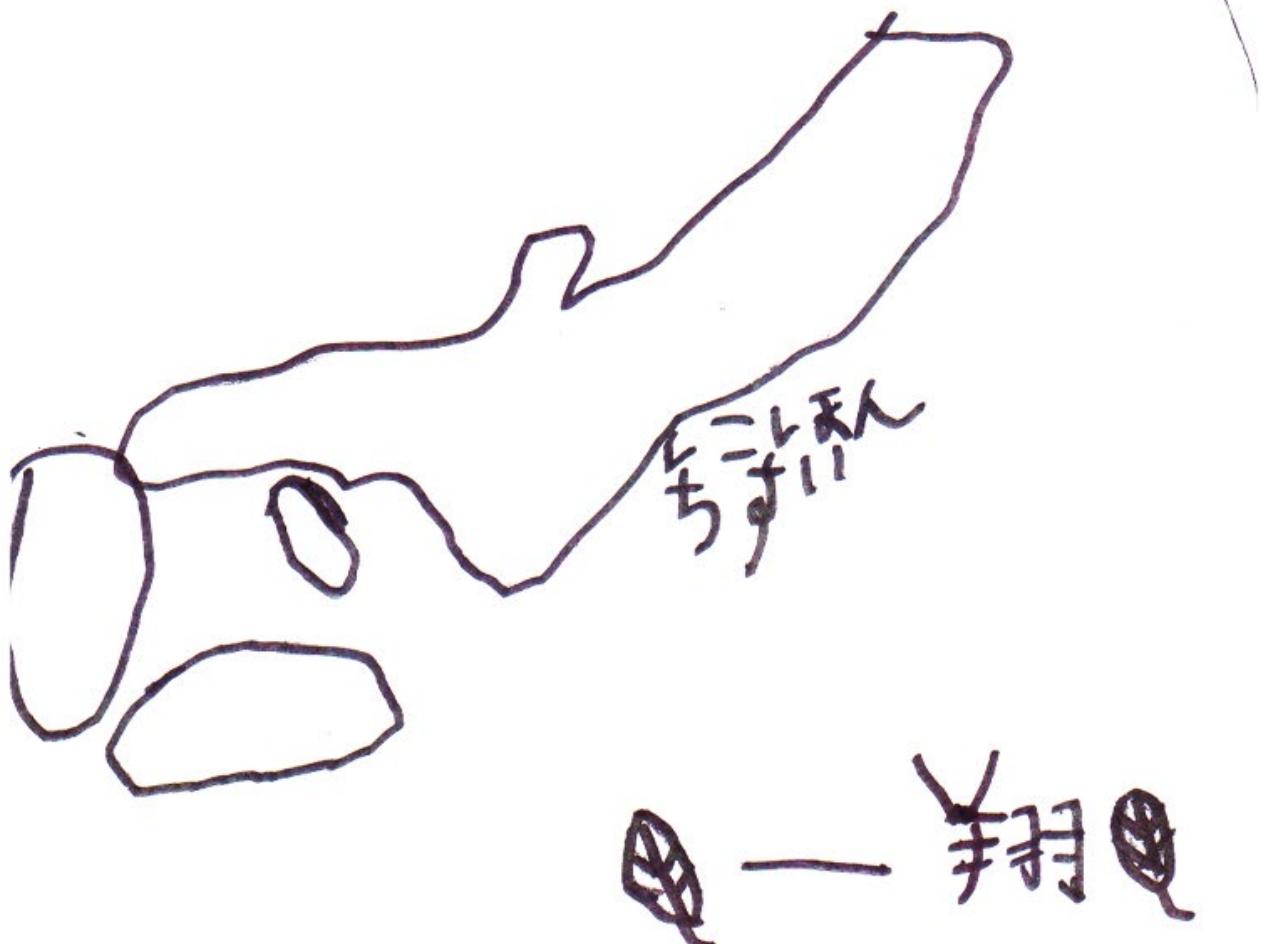
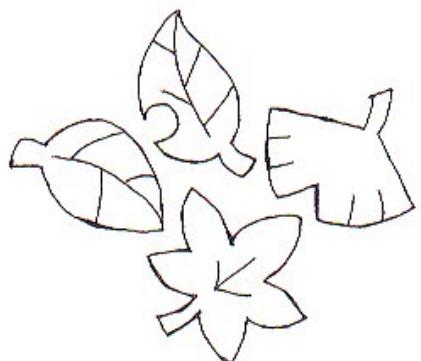


よいたち

美肌通信

9月号 vol. 98





9月号

今月号のとよだち美肌通信の表紙は、大きな日本地図をかいてくれました！日本各地の美味しい食べ物を巡る日本一周旅行に行きたくなっちゃいました。😊

卓球やピアニアを弾く事が好きで、サッカーやおにぎりが得意なスポーツ万能な男の子が書いてくださいました!!

ありがとうございます♡

院長はじめスタッフ一同

心より感謝いたします！



シンプルに生きる。誰かが言った言葉であるとは記憶しているがこの時点では思い出せない。元より先達の金言であることは分かる。SNS等のソーシャル・ネットワークの普及により情報がグローバル化し猛スピードで加速拡大し��けているため現代社会は複雑化の一途である。日々の生活の中に入り込んだ情報のグローバル化は、行き過ぎた結果、倫理・道徳・義務を失った権利ばかりが都合よく優先されている様に感じてならない。

しかし一番大切なのは、自分を大切にすること。最終的にはこれに尽くると思う。こうゆうと甚が違ひする人がいるでしょう。自分を大切にすることは、自分の我がまま勝手、やりたい様に好き勝手にすることではない。ではどうゆうことか。それは決して自分を欺かないこと。そしてどんな時でもベストを尽くすこと。極めてシンプルで簡単であるが人間はそういうことを貫き通すかどうかではないかと思っています。これが今の日本人が無くなってしまふことだと思う。

自分を大切にして生きていくと 生活の中で「自ず」と
自信が生まれる。しかし その自信は永遠ではあ
りません。と言うのは、自信があるから何でも心
配がないということではなくないということです。
自信があればこそ 心配もあり、それが故に
一際自分に対する敵はそういうものを持てること
になるのです。同じ様に、自分が成長するとい
ふことは、迷うことでもあります。でもただ「迷っているだけか」
進歩ではありません。その迷いの中、貫いて信
念を持つことシンプルに生きれば、次の束の間の安
定が得られるのだと思ふのです。結局の所、自分で
自分の面倒をみて 如何に生きるかということを考え、実
行していくことが最も大切なことだと思ひます。

「男の言わす」と知れた 元帥海軍大将、山本五十六の「男の
修行」である。

苦いこともあるだろう。

云い度いこともあるだろう。

不満なこともあるだろう。

腹の立つこともあるだろう。

泣き度いもあるだろう。

これらをじつとこらえてゆくのが「男の修行」である。

何事もじつとこらえていく時に 深く根が張る。大樹は根を張
た分、枝を広げることが出来る。人生もまた同様。

根張